

# 全国市議会議長会 研究フォーラム in 姫路

## 主催者挨拶



全国市議会議長会会長・  
札幌市議会議長  
**山田一仁**

第12回全国市議会議長会研究フォーラムを、ここ姫路市において開催いたしましたところ、多数のご参加をいただき誠にありがとうございます。

さて、本年は、二元的代表制を規定する日本国憲法と、憲法を受けて定められた地方自治法が、同時に施行されて70周年を迎える大変意義深い年に当たります。

この間、地方分権改革と並行して議会改革への取組も進められ、この10年余を振り返りますと、約6割の市が議会基本条例を制定するまでに至っております。

しかしながら、住民の意向を酌み取り、執行機関に対する監視や政策提言等を行うといった、議会本来の役割に対する住民からの信頼を高めるためには、議会改革の取組内容を検証し、必要な見直しを不断に行っていく必要があります。

本フォーラムは、全国の市区議会議員が一堂に会し、さらなる地方議会の権能強化を目指し、共通する課題や今後の議会のあり方について意見交換を行うとともに、議員同士の一層の連携を深めることを目的としております。

今回は、「議会改革—議会基本条例10年—」をテーマとし、この10年の議会基本条例を契機とする議会改革の成果を検証し、そこから見えてくる課題について、今後どのように取り組むべきか、広く討議してまいります。

各分野における専門家、識者の方々や議員の皆様方によって活発な議論が交わされ、実りある成果が得られますことを期待するとともに、皆様方の今後の活動の一助となることを祈念いたします。

## プログラム

### 第1日目 11月15日(水)

12:00	開場・受付
13:00	開会式
13:20	<b>第1部 基調講演</b> <b>「議会改革の実績と議会力の向上—政策創造の立法部を考える—」</b> 中邨 章 明治大学名誉教授
14:20	休憩
14:40	<b>第2部 パネルディスカッション</b> <b>「議会改革をどう進めていくか」</b> コーディネーター 人羅 格 毎日新聞論説副委員長 パネリスト 新川達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 大山礼子 駒澤大学法学部教授 金井利之 東京大学大学院法学政治学研究科教授 川西忠信 姫路市議会議長
16:40	次期開催地挨拶
16:50	終了
18:00	<b>第3部 意見交換会</b> 【会場▶ホテル日航姫路】
19:00	終了

### 第2日目 11月16日(木)

8:30	開場
9:00	<b>第4部 課題討議</b> <b>「議会基本条例のこれまでとこれからを考える」</b> コーディネーター 新川達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 事例報告者 目黒章三郎 会津若松市議会議長 豊田政典 四日市市議会議長 盛 泰子 伊万里市議会前議長
11:00	閉会式
11:30	<b>第5部 視察</b>

## 基調講演講師



**中邨 章** なかむら・あきら  
明治大学名誉教授  
1940年大阪府生まれ。66年カリフォルニア大学バークレー校卒業、73年南カリフォルニア大学大学院博士課程卒業。政治学博士。カリフォルニア州立大学講師、ブルッキングス研究所研究員などを経て、現職。2008年3月まで明治大学副学長・大学院長。元国際連合行政専門委員会委員。現在、政策研究大学院大学客員教授、地方公務員安全衛生推進協会顧問。07年にマレーシア政府から叙勲。08年アジア行政学会会長から顕彰、国際協力機構理事長から表彰。15年に全国市議会議長会・地方議会のあり方研究会座長を務める。主な著書に、『地方議会人の挑戦—議会改革の実績と課題—』（ぎょうせい）ほか多数。

## パネルディスカッション



コーディネーター  
**人羅 格** ひら・ただし  
毎日新聞論説副委員長  
札幌市生まれ。札幌北高校、東北大学法学部卒業後、1985年毎日新聞社入社。仙台支局を経て政治部へ。政治部官邸キャップ、同副部長、論説委員などを経て2017年4月から現職。政局取材を主に担当。地方自治を専門領域とし、総務省「地域の自主性・自立性を高める地方税制度研究会」委員、「消防職員の団結権のあり方に関する検討会」委員なども務めた。



パネリスト  
**新川達郎** にかわ・たつろう  
同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授  
1950年生まれ。早稲田大学大学院政治学専攻修士課程修了。(財)東京市政調査会研究員、東北学院大学法学部助教授、東北大学大学院情報科学研究科助教授を経て現職。専門は行政学、地方自治論、公共政策論。日本公共政策学会会長、日本計画行政学会副会長等歴任。特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事、一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム代表理事等。主な著書に『公的ガバナンスの動態研究』（ミネルヴァ書房、編著）、「政策学入門」（法律文化社、編著）、「京都の地域力再生と協働の実践」（法律文化社、編著）ほか多数。



パネリスト  
**大山礼子** おおやま・れいこ  
駒澤大学法学部教授  
1954年東京都生まれ。一橋大学大学院法学研究科修士課程修了。法学博士。79～95年まで国立国会図書館に勤務。調査及び立法考査局で議会や地方自治関係の調査を担当。聖学院大学助教授、同教授を経て、2003年より現職。専攻は、政治制度論。主な著書に、『住民投票』（ぎょうせい、共著）、「国会学入門（第2版）」（三省堂）、「マニフェストで政治を育てる」（雅礼社、共著）ほか多数。



パネリスト  
**金井利之** かない・としゆき  
東京大学大学院法学政治学研究科教授  
1967年群馬県生まれ。東京大学法学部卒業。東京大学法学部助手、東京都立大学法学部助教授、東京大学大学院法学政治学研究科助教授を経て、2006年から現職。1994年から2年間オランダ国立ライデン大学社会科学部客員研究員。主な著書に、『自治制度』（東京大学出版会、公共政策学会賞）、「実践自治体行政学（第一法規）」、「ホーンブック地方自治（改訂版）」（北樹出版、共著）、「原発と自治体」（岩波書店、自治体学会賞）、「地方創生の正体」（筑摩書房、共著）ほか多数。「月刊ガバナンス」（ぎょうせい）、「議員NAVI」（第一法規、ウェブマガジン）、「月刊地方自治職員研修」（公職研）などに連載。



パネリスト  
**川西忠信** かわにし・ただふみ  
姫路市議会議長  
1952年姫路市（旧宍粟郡安富町）生まれ。兵庫県立山崎高等学校卒業。92年8月から安富町議会議員を4期14年務め、合併後の2006年5月から姫路市議会議員。現在4期目。監査委員や議会運営委員会委員長、経済委員会委員長、地域防災対策特別委員会委員長などを歴任。議会運営委員会委員長時代には、議会基本条例の制定や、一問一答の質問方式、反問権の導入に尽力した。17年6月に第73代姫路市議会議長に就任。「初心にかえる」をモットーに、市民から信頼される議会、開かれた、分かりやすい議会に向け、市民目線の議会改革にも、積極的に取り組んでいる。

## 課題討議

コーディネーター  
**新川達郎** にかわ・たつろう  
同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授



事例報告者  
**目黒章三郎** めぐろ・しょうごろう  
会津若松市議会議長  
1952年福島県大沼郡三島町生まれ。法政大学法学部中退。95年4月から会津若松市議会議員を務め、現在5期目。その間、文教厚生委員会委員長、総務委員会委員長、鶴ヶ城周辺公共施設活用構想（素案）検討委員会委員長、第57代・59代議長を歴任し、2017年8月より第60代議長に就任。まちおこし運動や環境問題がライフワーク。会津若松市議会のみにとどまらず、市議会全体のレベルアップを目指し全国各地で講演活動などを行う。



事例報告者  
**豊田政典** とよだ・まさのり  
四日市市議会議長  
1962年生まれ。86年慶応義塾大学卒業。1999年から四日市市議会議員を務め、現在5期目。都市・環境常任委員会委員長、予算常任委員会委員長、産業生活常任委員会委員長。議会改革調査特別委員会委員長、総合交通政策調査特別委員会委員長を歴任し、17年5月より四日市市議会議長を務める。



事例報告者  
**盛 泰子** もり・やすこ  
伊万里市議会前議長  
1955年東京生まれ。奈良女子大学大学院修士課程修了。1982年に伊万里市へ移住。1993年図書館づくり市民運動の過程で補欠選挙にて初当選、現在7期目。議会運営委員会委員長、文教厚生委員会委員長などを歴任。2015年5月～17年5月議長を務め、任期中に11回の議員研修会と、定例会終了後の正副議長記者会見を実施。議会事務局研究会会員、元内閣府地域主権戦略会議委員を務める。